2022 年度 活動報告

1. 理事会

代表:長田暁子(小児看護)、副代表: 藤田冬子(老人看護)
理事:前澤美代子(がん看護)、桑原さやか(母性看護)、東めぐみ(慢性疾患看護)、
児玉久仁子(家族支援)、長崎由紀子(感染症看護)、武用百子(精神看護)、
榑松久美子(急性・重症患者看護)、竹森志穂(地域看護・在宅看護)、田墨惠子(がん看護)
監事:宇都宮明美(急性・重症患者看護)、寺岡征太郎(精神看護)

1)入退会申請、委員会運営、分野活動、予算・決算の審議
2)学術集会開催の計画
3)評議員・監事・理事選挙の実施
4)協議会から学会への移行に関する議論
活動目的、会員資格、名称、組織体制等の変更に関する論点整理を行う部会を設置し、次年度に検討を進めることとした。

2. CNS のあり方検討部会

部会長:前澤美代子(がん看護)
部会員: 渡邉眞理(がん看護)、山田雅子(地域看護)、武用百子(精神看護)、門馬康介(急性・重症患者看護)、
和田由樹(慢性疾患看護)
オブザーバー:長田暁子(代表 小児看護)、藤田冬子(副代表 老人看護)

1)CNS の貢献度調査のデータ分析、および結果公表に向けた準備
2)CNS の実践評価の示し方に関する検討
3)NP との差別化、協働に関する検討

3. 臨床能力検討委員会

委員長:桑原さやか(母性看護)、副委員長:藤野智子(急性・重症患者看護)
委員:松原康美(がん看護)、石田正人(精神看護)、長崎一美(慢性疾患看護)

1)CNS キャリアラダー改訂版第 2 版のパブリックコメントの分析およびマイナーチェンジ
2)第 10 回日本 CNS 看護学会 交流集会の企画
テーマ「改定第 2 版 CNS(専門看護師)キャリアラダーのマイナーチェンジについて」

4. 研修委員会

委員長:東めぐみ(慢性疾患看護)、副委員長:鹿内あずさ(地域看護)
委員:菊地義弘(感染症看護)、金英仙(母性看護)、西村知子(老人看護)、橋本裕(老人看護)、
山下いづみ(老人看護)

1)ラダー別スキルアップ研修「CNS のための役割開発」: 計 5 回 Web 開催
2)全体セミナー「療養生活における意思決定を支えるためのファシリテーション」: web 開催
3)第 9 回日本 CNS 看護学会交流集会の開催
テーマ「CNS の役割開発に貢献するスキルアップ研修の活用と今後の展望」

5. 政策提言委員会

委員長:児玉久仁子(家族支援)
委員:藤原由佳(がん看護)、鈴木智津子(慢性疾患看護)、松本佐知子(老人看護)、佐藤直子(在宅看護)、
吉田智美(がん看護)

1)令和 6 年診療報酬改定に向けた技術提案書案の作成
2)看護系学会等社会保険連合 2022 年度研究助成を受け、正会員を対象に ACP の実践に関する調査の実施
3)第 10 回日本 CNS 看護学会交流集会の企画
テーマ「アドバンス・ケア・プランニング推進にむけた専門看護師の役割」

6. 編集委員会
委員長:長崎由紀子(会計兼務/感染症看護)
委員:河野伸子(精神看護)、戸谷幸佳(老人看護)、福田友秀(急性・重症患者看護)、
中村喜美子(がん看護)、新改法子(感染症看護)
1)日本 CNS 看護学会誌の編集活動(国際文献社との連携)
2)日本 CNS 看護学会誌への投稿促進として、第9回日本CNS看護学会交流集会の開催
テーマ「CNSの活動を論文にしよう!」
3)投稿規定や査読システム等の見直

7. 会則委員会
委員長:武用百子(精神看護)
委員:比田井理恵(急性・重症患者看護)、三浦由紀子(小児看護)
1)「選挙管理委員会内規」、「日本CNS看護学会運営内規」、「会費細則」、「定款」について改訂案の検討、作成

8. 総務委員会
委員長:榑松久美子(急性・重症患者看護)
庶務:竹森志穂(地域看護・在宅看護)
会計:田墨惠子(がん看護)
1)会員登録情報の管理、各種問い合わせへの対応
2)雇用情報やセミナー・研修会の周知依頼への対応
3)協議会ホームページの管理
4)協議会ポスターの改訂
5)加入者の増加に向けた広報活動(協議会ポスターの CNS 教育機関への郵送、学会での設置等)
6)年会費の管理、各委員会活動・各分野研修予算の管理
7)会計業務の手引きの改訂
8)分野研修補助費の見直し

9. 選挙管理委員会
委員長:東修(精神看護)
委　員:柏崎純子(慢性疾患看護)、迫田典子(急性・重症患者看護)、高木典子(小児看護)、
梨木恵実子(老人看護)
1)2022年度社員(評議員)および監事選挙の実施
2)2022年度理事選挙の実施

10. 第9回日本CNS看護学会開催
会期: 2022年7月9日(土)
会場: 現地開催 + Web 開催
大会長: 高野八百子(感染症看護)
テーマ:「新しい生活をささえる高度実践看護」